

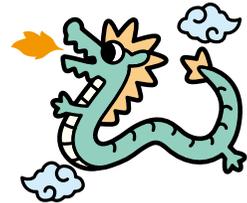
京都さつき法律事務所報 第19号 2012(平成24)年1月1日発行

発行人 京都さつき法律事務所 〒604-0931 京都市中京区河原町二条西入る榎木町95番1 延寿堂ビル2階

TEL 075-257-3361 FAX 075-257-3371 E-mail: info@kyoto-satsuki.jp HP: http://kyotosatsuki.xtr.jp/

編集責任者 山下信子

2012新年号



2012年がみなさまにとって良い年になりますように。
今年もよろしくお祈りします。

2012年正月 京都さつき法律事務所一同

ごあいさつ

弁護士 ほんじょうゆうこ 本條裕子

この度、京都さつき法律事務所に入所しました本條裕子と申します。

私は、世界遺産の姫路城で有名な兵庫県の姫路市に生まれ、高校までを姫路で過ごしました。高校を卒業してからは、大阪大学、京都大学法科大学院と進学しました。大学院時代・司法修習時代を通じて京都で過ごしたので、京都で暮らし始めて早くも3年が経ちます。もともとお寺やお庭が好きなので、今後も機会を見つけて色々巡ってみたいと思っています。

さかのぼれば、私が弁護士を目指したのは、小学生のときに「七人の女弁護士」というドラマ（賀来千香子さん主演の再放送）を見て、弁護士という職業に憧れを持ったのがきっかけです（小学校の卒業文集にも、恥

ずかしげもなく、「将来の夢 弁護士」と書いておりました）。その後、高校で進路を選択する際、法律の知識で人の生活に役立つこの仕事に改めて魅力を感じ、憧れを目標に変えて法学部への進学を決めました。そん

な長年の夢が叶って、平成22年に司法試験に合格することができました。

さつき事務所に入所することになったきっかけも、大学院で法律相談の授業を担当していただいた山下弁護士の姿を見て、「まさに私が憧れを抱いた女弁護士だ」と思ったことにあります。バリバリと、そして活き活きと仕事をこなす山下弁護士の姿を見て、ぜひ先生の下で働き



12月17日、新64期司法修習生の謝恩会にて

たいと思いました。そんな思いが実って、さつき事務所で働くことになり、大変うれしく思っています。

抱負

法的な問題に直面したとき、悩みをすべて独りで抱え込んでしまつては、身体も心も疲れて

しまいます。自分は独りではない、一緒に考えられる場所があるのだと思っただけのように、依頼者のお話に耳を傾け、依頼者とともに最善の解決策を探求することができる弁護士を目指します。今後ともよろしく願ひいたします。

親身に、機転を働かせながら聞き、議論をリードしてゆく成績優秀者でした。当然、大阪の大手法律事務所から複数の誘いがあつたのですが、なにを血迷つたか、さつきのような小さな事務所に入りたいと言い張るので、このあたりのフィーリングが山下と相通じるのかもしれない。大学では家族法専攻だったので、このところ家事事件の依頼が増え続けている山下の助けとなってくれるものと期待しています。

本條弁護士と会つた方は皆、「美しい人ですね」とおっしゃいます。しかし、外見は、彼女のよい資質のごく一部にすぎません。

本條弁護士をどうぞよろしく。

弁護士 山下信子

本條弁護士を紹介します

昨年12月に司法研修所を卒業し、このたび、京都さつき事務所に入所した本條裕子弁護士を紹介します。

本人も書いているとおり、本條弁護士は、京都大学法科大学院のゼミでの私の教え子です。京都大学では、市民からの相談を大学院生が担当する法律相談を実施しています。院生たちは、

予め申し込みのあつた相談について、判例などを調査しておき、実際に市民の方からお話を聞いてその場で回答し、次回に、レポートを提出し討論します。そして、事案の分析・場面設定—法的基準の設定—あてはめ・結論、という法的三段論法を学んでゆきます。

本條弁護士は、市民の相談を、

依頼者からのよくある質問

弁護士 山下信子

「先生はお忙しいのでしょうか？」とはよくある質問ですが、もっと突っ込んだ質問もあります。顧問会社の部長さんから、「忙しいとき、山下先生はどうしてますか？ ボク、今とても忙しいので、忙しいときの仕事のコツを教えてください」との質問が～

(山下)「よーし！ 教えてあげましょう」（と張り切る）

「まずね、1週間のスケジュール帳に、やるべきことを全部書き出して優先順位を付けます。それを裁判や打ち合わせの隙間に、何分で、何時間で、やるの

かを配分します。例えば、Aさん準備書面60分、Bさん内容証明40分というふうに。部長さんだったら、報告書作成30分とか、営業面談60分とか、ですね。そして、その時間帯とにかくそれに集中する！ 終わったら、その課題を赤ペンで消す。好みによって花丸とか旗を付けても楽しいかも」

「脳が集中している最中に電話がかかってきたら、その事件のファイルをバツと取って、メモして、そこでまた課題ができたからスケジュール帳に書く、終わったらまた赤ペンで消す、の

繰り返す。予定どおり行かなくても淡々と修正していく。優先順位を変えないといけなこともありますね。要するに司法試験の直前と同じ感じですね」

「もうあかんと思つてもウンケルであつて2時間くらいは頑張れます。どのドリンクが効果的かについては、女性弁護士の中に諸説あるけど聞きたいですか？」

あと、脳が緊張しすぎると眠れないから（翌日にさしつかえる）、『酸棗仁湯錠』^{さんそうにんとうじょう}を飲むとよいですよ。うちの事務所の下の漢方薬局で売ってます。あー、それからね…」

(部長さん)「先生、もういいです…。ボク、そこまで忙しくないですから」

(山下)「アレッ…？」

囲い屋問題と「あいりん地区」フィールドワーク

弁護士 森田基彦



生活保護費を巻き上げる人たちのことです。契約書は、途中解約をすると損害賠償責任が生じる内容になっています。「囲い屋」はこうして生活保護受給者を何十人も囲い込み、不当な収益を得るのです。

私は、先日、大学の憲法の教授から、生存権（憲法第25条）の研究テーマとして「囲い屋」被害の実態

日雇労働者が集合する地域で、かつて、寄せ場といわれる日雇労働市場がありました。そこでは、日雇い労働者を客層とする、簡易宿泊所、飲食店が建ち並ぶ独特の市街地が形成されました。労働者の高齢化が進んだことや、不況の影響もあって、あいりん地区にかつての活気はなく、現在では、労働者の町というよりも生活保護（＝福祉）の町という印象が強くなっています。「貧困」問題は、目に見えにくい問題ですが、学生に、あいりん地区を実際に歩いてもらうことによって、日本の「貧困」を知ってもらえたのではないかと思います。

フィールドワークの後は、「囲い屋」問題に取り組んでいる、弁護士、司法書士と共に、学生たちと議論しました。学生の素朴な疑問や感想は、私たち法律実務家にとっても得ることが多く、充実した秋の一日でした。

「囲い屋」という貧困ビジネス（貧困層から不当に金銭を搾取するビジネス）をご存知でしょうか。「囲い屋」とは、野宿状態の人に生活保護を申請させたうえ、自分たちが管理するアパートに住まわせ賃料を受け取り、さらに、生活支援契約などと称して、契約書にサインさせ、

を学生に教えてほしいと依頼を受けました。そこで、「囲い屋」を知識として知るだけでなく、「囲い屋」が跋扈する社会的背景を大学生たちに見知ってほしいと考え、大阪西成区の「あいりん地区」のフィールドワークを企画しました。

「あいりん地区」とは、大阪の

ニューフェイスです



はじめまして。12月よりご縁があつて京都さつき法律事務所です事務職員として働かせて

いただくことになりました。

私は、大学卒業後、市役所で臨時職員として働きながら、公務員試験を受験するなどしておりました。大学は法学部だったものの、当時は法律に苦手意識を感じておりましたが、公務員試験の受験勉強を通して法律を

の だ
篠田 事務員

基礎から学び直し、市役所でも住民票や戸籍を扱う仕事を経験し法律を身近に感じるようになりました。

法律事務の仕事は初めてで、緊張の日々が続いておりますが、皆様のお役に立てるよう全力で頑張っていきたいと思っております。どうか宜しく願いいたします。

菅佐知子事務員の



スコルピオンの恋まじない

前回でも書かせていただきましたが、我が家に犬がやってきたので、休日にはもっぱら犬と遊んでいます。平日はお留守番ばかりの彼のため、休日は犬孝行をしております、私。そのため、最近の映画をほとんど観ておりません。

そこで、少し前の作品から、「スコルピオンの恋まじない」を。

舞台は1940年代のニューヨーク。顔をあわせるたび皮肉を言い合う犬猿の仲の保険会社勤務の男と女が、ある日胡散臭い魔術師に催眠術をかけられ、呪文を耳にすると互いに惹かれあう二人に。時を同じくして宝石強盗が続発。男は張り切って調査を開始するのですが…。

ウディ・アレン作品です！ウディ・アレン作品は皮肉たっぷりなところが大嫌いという人と、そこが大好きという人ではっきり分かれるのではないのでしょうか。私はシニカルな笑いは好きなほうですので、アレン作品は大好きです。

彼の一挙手一投足はすべて楽しませてくれます。見た目は確かに老けてきていますが(笑)、あのセンスの良いおしゃべりはとてもお爺ちゃんとは思えません！催眠術にかかるときのあの顔、怒ったときの身振りだけ大げさに怒る仕草、忍び込んで相手に見つかったときの焦り方、いちいち皮肉たっぷりに相手の話を返す機転のよさ、彼の言動でたくさん笑いました。

ラストのセリフのないシーンはとても素敵で、暖かい気持ちになれると思いますので、ぜひこの時期に観ていただきたいなと思います。最後になりましたが今年は、大変な一年でした。私個人がしたと言えば震災募金だけでしたが、来年もその先も自分が出れることを確実に続けていきたいと思っています。

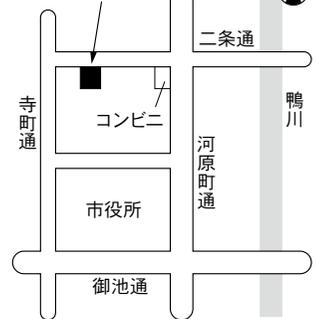
ラストのセリフのないシーンはとても素敵で、暖かい気持ちになれると思いますので、ぜひこの時期に観ていただきたいなと思います。

最後になりましたが今年は、大変な一年でした。私個人がしたと言えば震災募金だけでしたが、来年もその先も自分が出れることを確実に続けていきたいと思っています。



事務所へのアクセス

京都さつき法律事務所
(延寿堂ビル2階)



河原町通二条の交差点を西へ入り、少し行った南側、漢方薬局「延寿堂ビル」の2階です。

交通機関は、地下鉄東西線又はバス「市役所前」から歩いて5分弱、京阪三条駅から歩いて10分程度。

お車でお越しの際は、事務所専用の駐車場は設けておりませんので、付近の駐車場をご利用ください。

〒604-0931

京都市中京区河原町二条西入る
榎木町95番1 延寿堂ビル2階

京都さつき法律事務所

電話 075-257-3361

FAX 075-257-3371

編集後記

依頼者の方がご自分の田で作った新米をくださいました。それも30kgも！なんともいえない滋味あふれるおいしさで、やはり、これから取り組むなら農業だ！との思いを強くしました？(TPPで日本の農業はどうなる?!)。重たい米袋を運んでくださったPさん、ありがとうございました。

2011年もたいへんお世話になりました。経済情勢などなかなか先の見えない状況が続いていますが、新年が皆さまにとって、よい年になりますように。さつき事務所も一層力を尽くしたいと思います。

12月29日からお休みをいただき、新年は1月5日から業務を開始します。